

はじめに



近年、大きな問題となっております地球温暖化は、人類が石油、石炭などの化石燃料を大量に消費してきたことにより、二酸化炭素などの温室効果ガスが増加したことが原因とされております。地球温暖化の影響をできる限り少なくするため、温室効果ガスの排出抑制が急務となっております。

また、私たちが日常生活や経済活動を行っていく上で、燃料や電気として使用するエネルギーは必要不可欠なものですが、わが国はエネルギー源として化石燃料の大部分を輸入に頼っており、その大量消費は枯渇の恐れもあることから、エネルギーの安定供給が課題となっております。

このような状況におきまして、地球温暖化とエネルギーという二つの問題解決に向けた方策といたしましては、一般に省エネルギーと呼ばれるエネルギー消費の削減と新エネルギーと呼ばれる化石燃料に代わるエネルギーの利用の二つのアプローチがございます。この内、新エネルギーは太陽や風力のような自然エネルギーやバイオマスと呼ばれる動植物由来のエネルギーなど今まであまり利用されていないエネルギーであり、今後の導入、利用が大きく期待されております。

この度、本市では市域の自然条件や社会条件を踏まえ、新エネルギーの導入、利用を推進するため、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の御支援をいただき、「厚木市新エネルギービジョン」を策定いたしました。本ビジョンは本市のエネルギー需給構造や新エネルギーの賦存量、利用可能量を把握し、新エネルギー導入、利用の基本的な方向を示す指針とするものです。

今後も、多くの市民、事業者の皆様には新エネルギーに対する御理解を深めていただけるよう、普及・啓発に努めてまいりますとともに、市民、事業者の皆様と協働し、新エネルギーの導入、利用の促進を図ってまいりますので、より一層の御理解と御支援、御協力をお願い申し上げます。

最後に、本ビジョンの策定に当たり、新エネルギービジョン策定委員会の委員の皆様を始め、市民、事業者の皆様から貴重な御意見、御協力をいただきましたことを心から厚くお礼申し上げます。

厚木市長 小林 常良